

夢とやすらぎのあるまち

「転換期を迎えた農業」が呼ばれ、激しく揺れ動く農業の振興のために、本年も積極的な手助けをします。

まず、水田利用再編第三期対策に、千二百万円余りを投じます。また、農村総合整備モデル事業第四年次事業では、国の予算配分の厳しいなかで、五千六百六十万円の補助を見込み、総事業費約八千八百七十万円で取り組みます。

そして農道整備では、石瀬・

水産

林業

民生・福祉

農林水産業

経営安定へ
きめ細かく



子どもとお年寄りに きめ細かな施策を

老人福祉 従来の事業を推進するとともに、きめ細かく、思いやりをもつて取り組みます。

まず、老人医療費助成として千七百六十万円の投入をはじめ、ホームヘルパーの派遣、寝たきり老人の介護手当の支給や老人クラブへの助成金の交付、そして老人憩の家「静閑荘」の改修や生きがい対策としての敬老会、教養講座など充実した人生を送っていただけるよう積極的に進めます。

「完全保育」を実施するとともに、中央保育園の床塗装屋上修理、間瀬保育園のブール新設をはじめ各園の環境整備に努め、保育の充実を図ります。

さらに障害者福祉では、重度心身障害者医療助成やスポーツ大会への参加助成など育成強化に努めます。また、日の不自由な方に、点字広報をはじめ声の広報も継続してお届けします。

このほか、社会福祉協議会の法人化についても本年度さらに積極的に推進します。

白鳥間の基盤整備事業を行います。なお、農協合併の推進については今年一月に「農協合併推進

協議会」を発足させ、円滑な合併を進めるため三十万円を計上しました。

このほか、社会福祉協議会の法人化についても本年度さらに積極的に推進します。

づくり

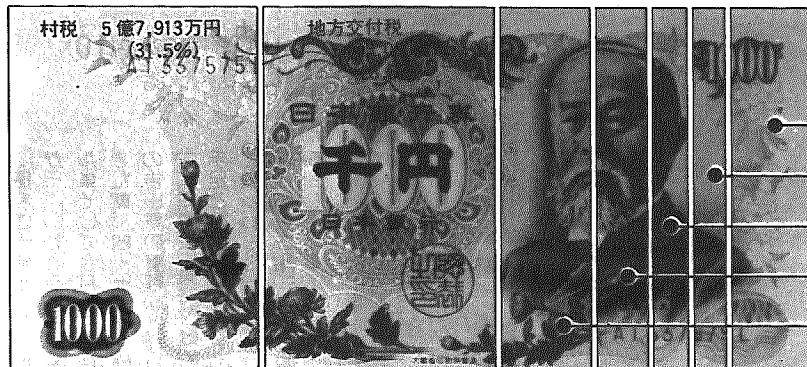
59年度一般会計予算
18億4,000万円

18億4,000万円——岩室村の59年度一般会計予算が決まりました。

非常に厳しい財政環境を反映し、58年度当初に比べて伸び率はマイナス11%と近年にない低い数字となりました。しかし、編成にあたっては、「行財政の簡素効率化と経費の節減合理化を推進し、限られた財源を重点的かつ効率的な配分に徹し、節度ある財政運営を行う」を中心課題に据え編成し、三月定例村民議会で承認されました。

厳しい財政環境のなかで、きめ細かな村民サービスに配慮するとともに、新しい時代に即した事業を実施するなど「夢とやすらぎのある村づくり」を進めます。今月号は金子村長の施政方針（要旨）を中心に、予算の内容をお知らせします。

一般会計 歳入の内訳



一般会計 歳出の内訳

〔注〕総務費の66.5%減は、「役場庁舎」と「保健センター」の工事が完了したため。

消防費の34.3%減は、「消防庁舎」の工事が完了したためです。

項目	予算額	既成比	伸び率
教育費	3億2,798万円	17.6%	+10.0%
農林水産費	2億9,447万円	16.0%	+10.0%
民生費	2億7,122万円	14.7%	+4.7%
総務費	2億2,215万円	10.9%	+6.5%
土木費	1億6,398万円	10.0%	+6.2%
衛生費	1億2,175万円	6.6%	+0.3%
工商費	9,017万円	4.9%	+6.2%
消防費	8,611万円	4.7%	+34.3%
議会費	5,557万円	3.0%	+8.9%
公共債の償還	1億8,222万円	0.9%	+14.1%
その他	2,632万円	1.5%	+10.0%
合計	18億4,000万円	100%	